

**令和7年度  
中部地方ダム等管理フォローアップ委員会**

**【令和7年の主な出来事】**

---

**令和7年12月18日  
国土交通省中部地方整備局  
水資源機構中部支社**

1. 令和7年度渇水対応状況
2. 令和7年度出水対応状況
3. 矢作ダムにおける発電に資する水位運用高度化操作試行
4. 長良川河口堰水質条件によらないフラッシュ操作の取組み
5. 長島ダムにおけるDXの取組み
6. 丸山ダムのエレベータ事故

# 1. 令和7年度渇水対応状況

# 木曽川水系の河川の状況(12月4日時点)

## 河川の状況

- 木曽川水系では、夏季以降の少雨傾向により、河川の流量が減少した状況が続いています。
- このため、木曽川上流河川事務所、木曽川下流河川事務所及び木曽川水系ダム統合管理事務所では、本日12月4日より**情報連絡室を設置し、管内の河川の状況等の監視を強化**します。

- ・長良川忠節地点(岐阜市)は、11月20日以降、渇水の見込みとなる流量(26m<sup>3</sup>/s)を下回っている状況となっております。
- ・揖斐川万石地点(大垣市)は、11月12日以降、渇水の見込みとなる流量(30m<sup>3</sup>/s)を下回り、さらに断続的に20m<sup>3</sup>/sを下回るおそれがあることから、揖斐川上流の徳山ダムの補給(流量増加)により、概ね河川流量20m<sup>3</sup>/sを確保しています。

### 木曽川水系の供給先



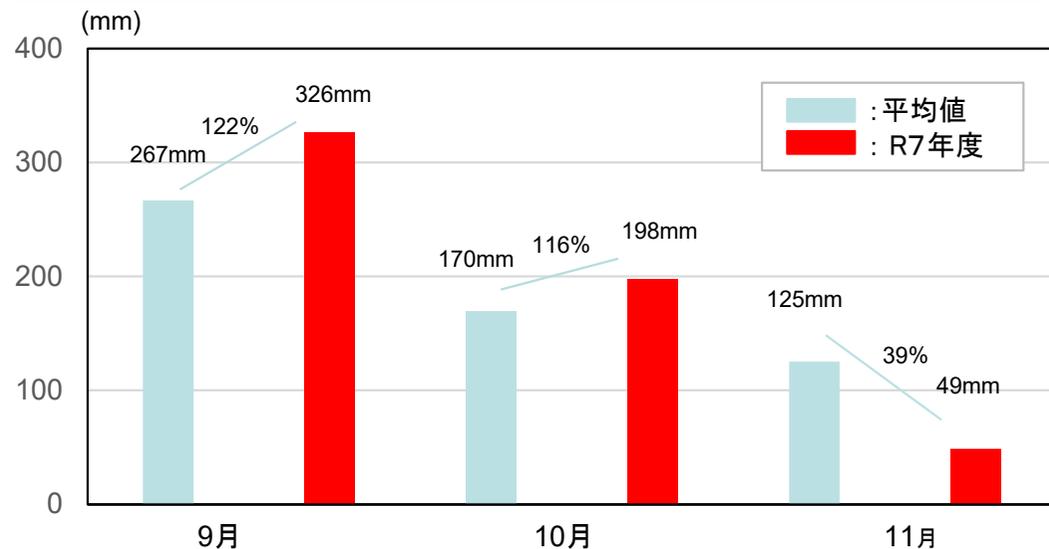
### 長良川 忠節地点の状況



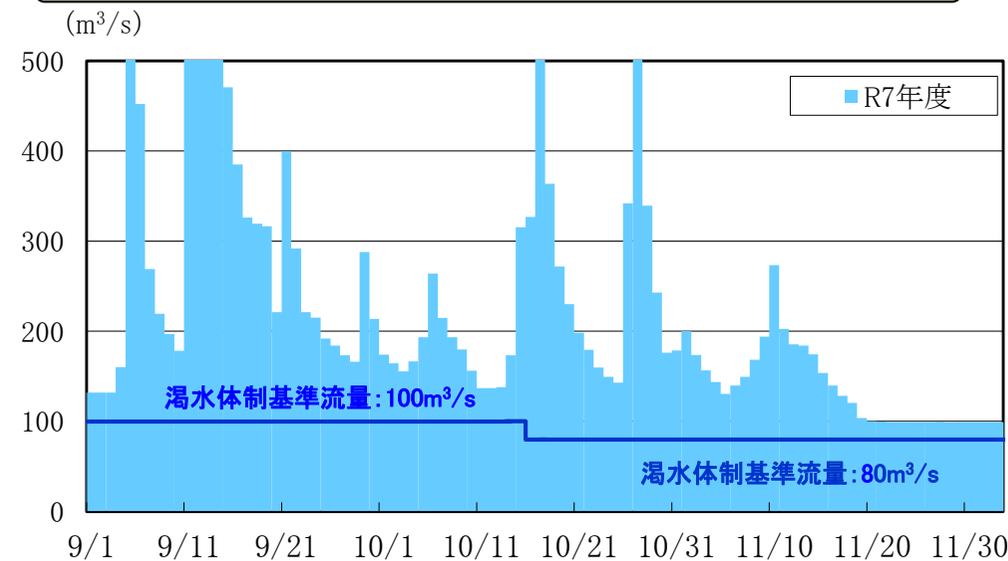
### 揖斐川 万石地点の状況



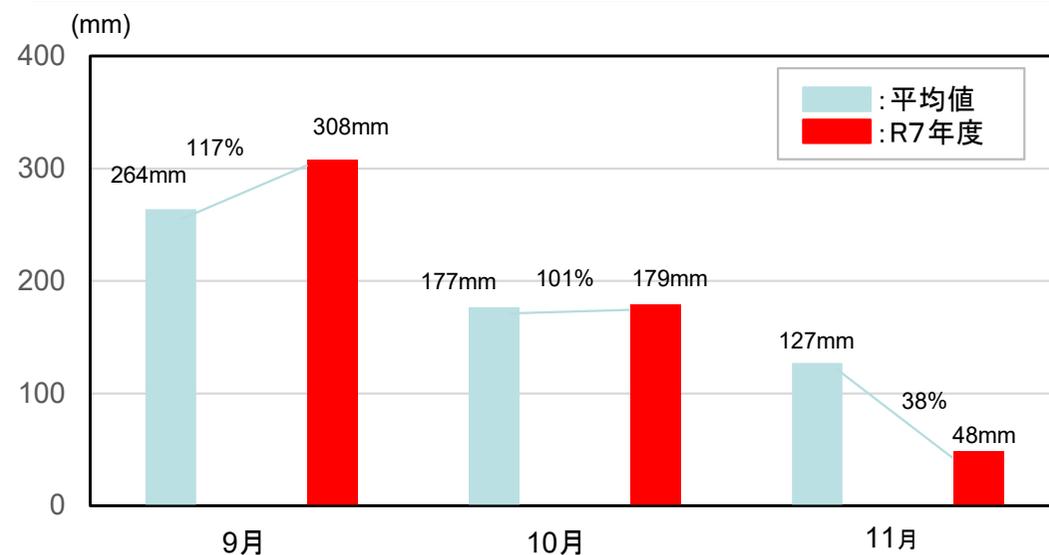
## 木曽川今渡地点上流域 流域平均降水量〔速報値〕



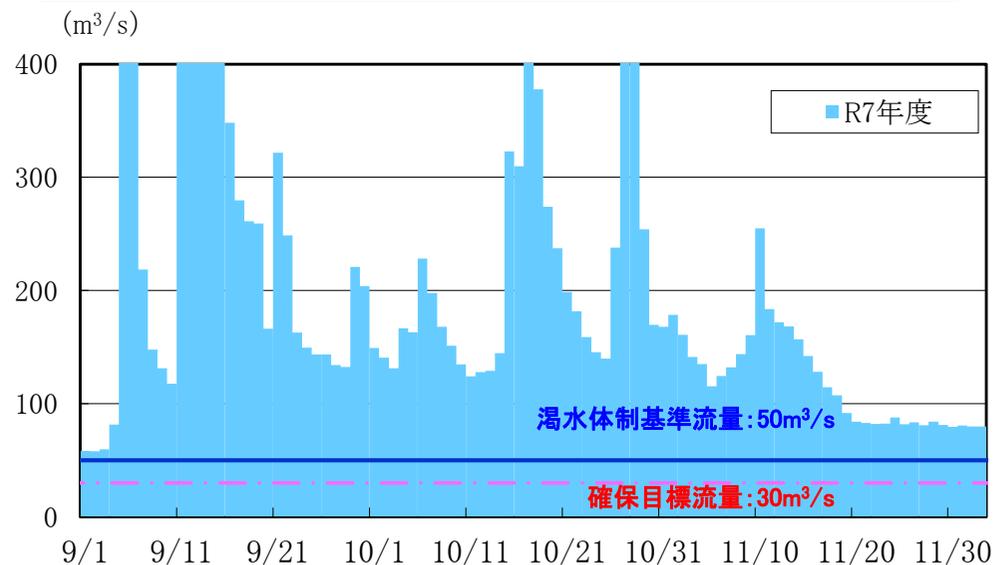
## 木曽川 今渡地点流況〔速報値〕



## 木曽川成戸地点上流域 流域平均降水量〔速報値〕

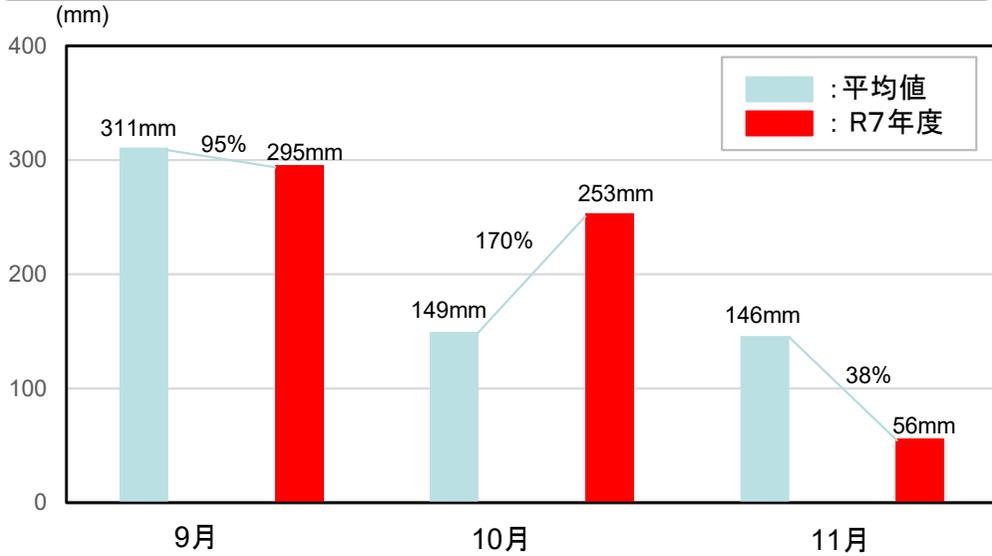


## 木曽川 成戸地点流況〔速報値〕

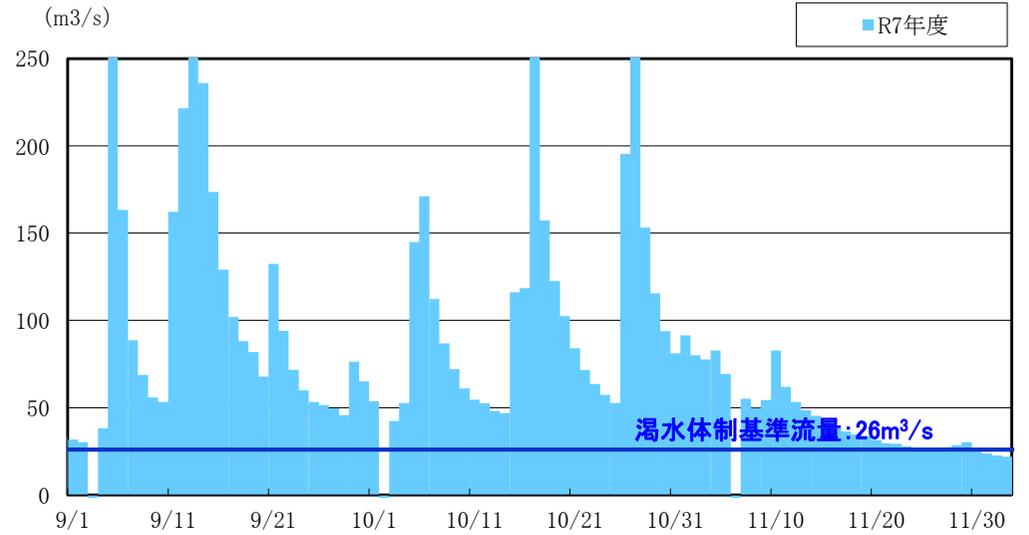


# 木曽川水系の河川の状況(12月4日時点)

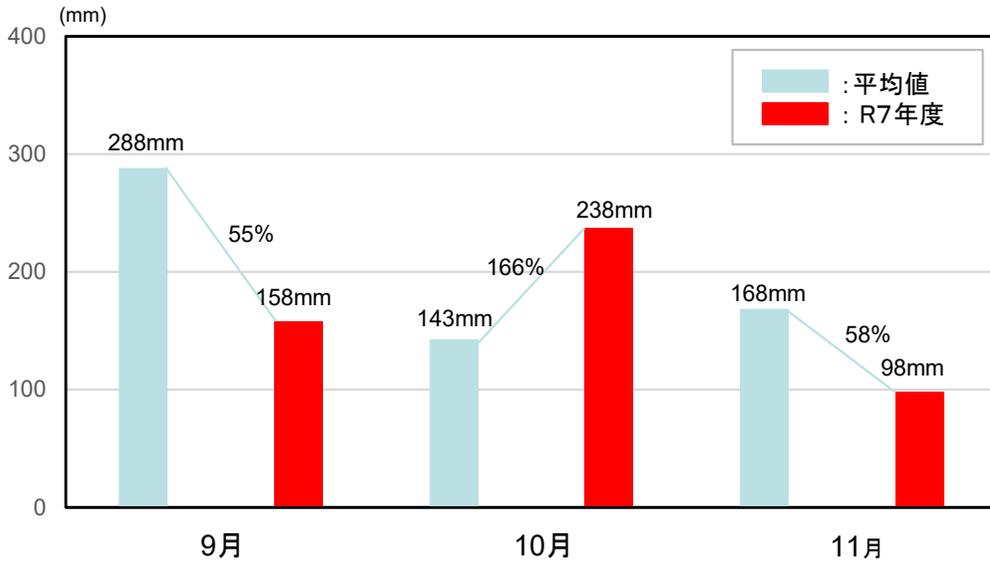
## 長良川忠節地点上流域 流域平均降水量[速報値]



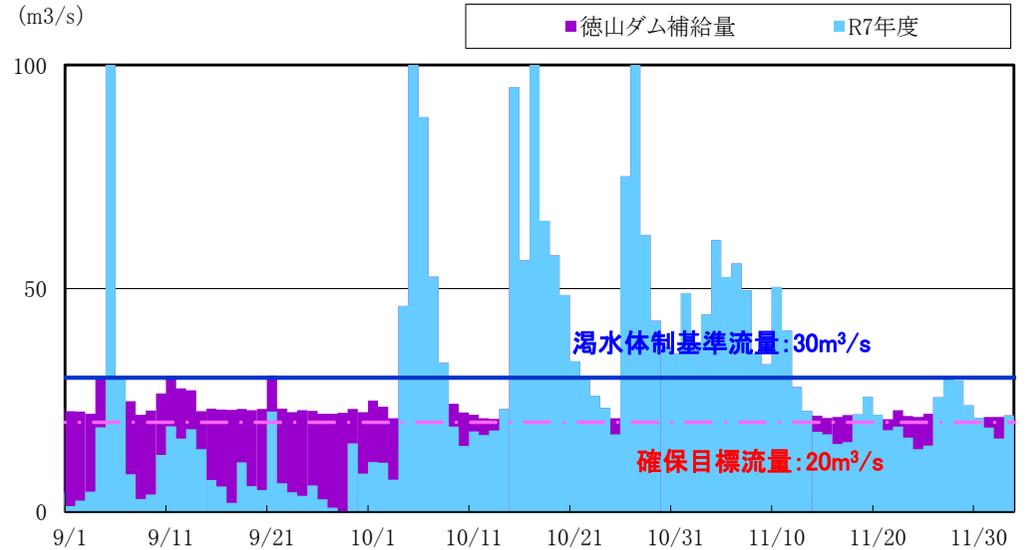
## 長良川 忠節地点流況[速報値]



## 揖斐川万石地点上流域 流域平均降水量[速報値]



## 揖斐川 万石地点流況[速報値]



※: 記載の河川流量・降水量は速報値であり、今後変更となる可能性があります。  
 ※: 流域平均降水量の平均値は令和2年～令和6年の平均値。

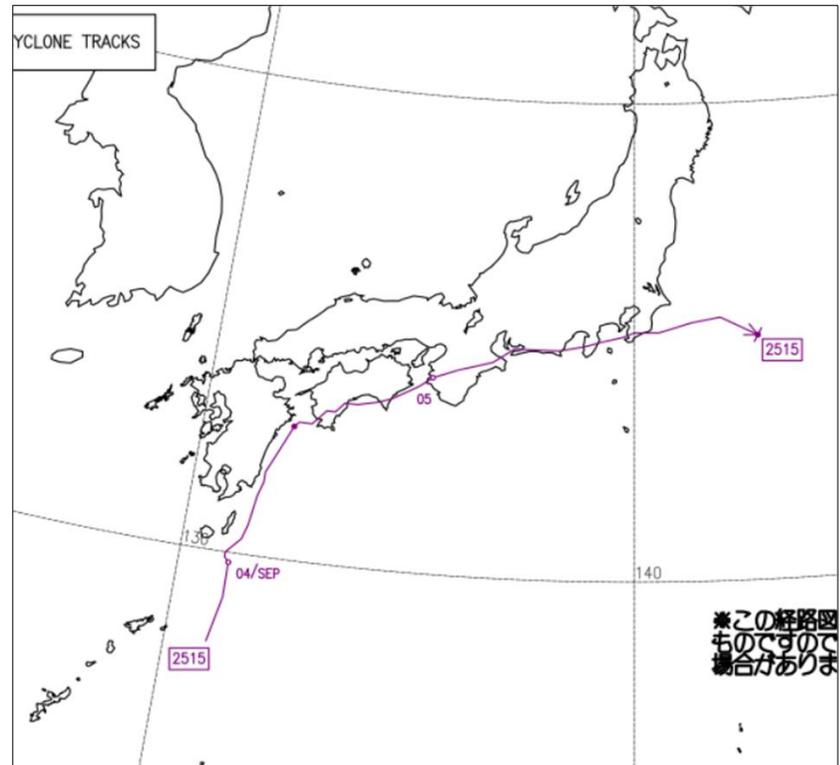
## 2. 令和7年度出水対応状況

# 台風第15号による大雨の概要(9月4日~9月5日)

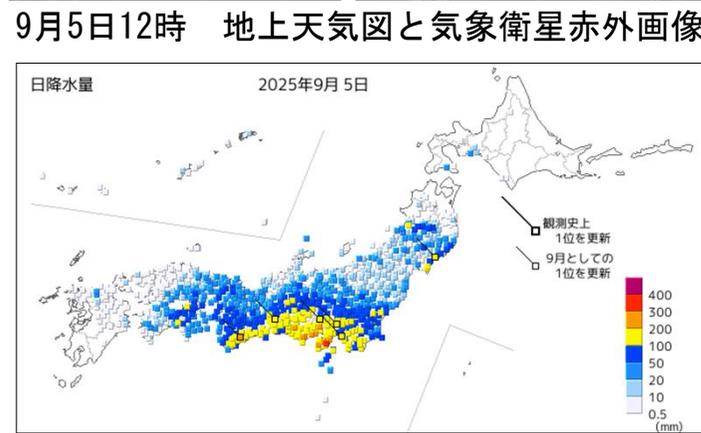
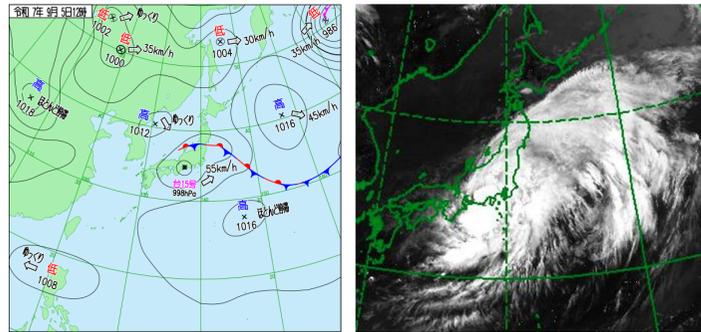
- ・台風第15号は、9月5日1時頃高知県に上陸した後、9時頃に和歌山県北部に上陸
- ・15時頃伊豆大島付近を東進し、21時には日本の東で温帯低気圧に変わった

## 気象概要

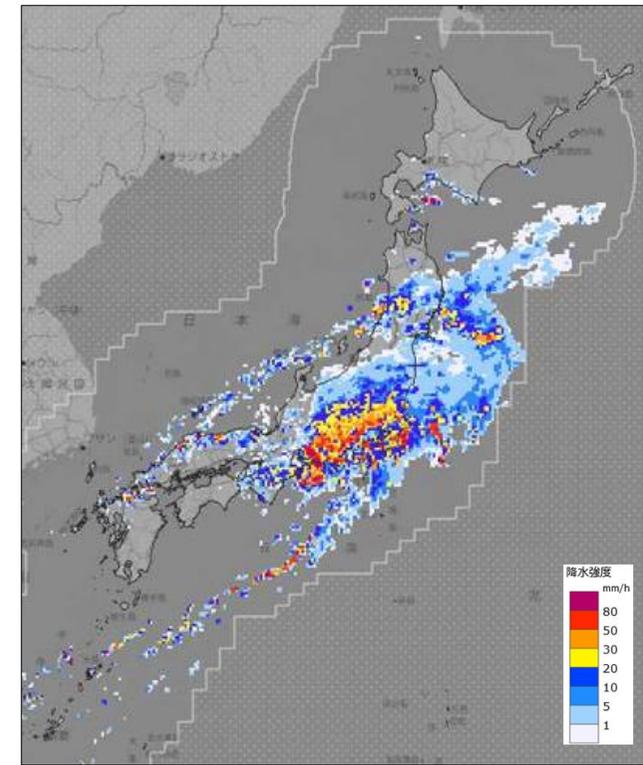
- ・5日には静岡県で線状降水帯が発生、24時間降水量が静岡県で350ミリを超える大雨
- ・愛知県内1市、静岡県内18市10町に、土砂災害警戒情報が発表
- ・静岡県内では記録的短時間大雨情報が6回発表 (7市1町)
- ・牧之原市や吉田町では竜巻、掛川市では竜巻の可能性が高い突風による被害が発生



台風経路図



9月5日 日降水量



雨雲の様子 9月5日11時00分

# 中部地方整備局管内の河川水位

- 管内の直轄管理河川では、菊川水系の2河川で氾濫危険水位を超過しました。
- 管内の県管理河川では、9河川にて、氾濫危険水位を超過しました。
- ダムの洪水調節は、伊東大川（2級水系）の奥野ダム（静岡県）で実施しました。

## 【水位状況（国管理）】 ※氾濫注意水位超過観測所のみ

(単位：m)

	水系名	河川名	観測所名	今回 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	出動水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
静岡県	狩野川	狩野川	千歳橋	2025/9/5 15:50 4.19	2.50	4.10	5.00	-	-	7.83
			菊川	加茂	2025/9/5 14:00 4.25	1.50	2.50	3.20	3.20	3.50
	菊川	菊川	嶺田	2025/9/5 15:00 4.54	2.00	4.30	4.90	-	-	5.79
		牛淵川	横地	2025/9/5 13:30 3.21	1.80	2.10	2.30	2.30	2.30	4.06
		下小笠川	川久保	2025/9/5 13:10 2.53	1.40	2.00	2.50	3.00	3.30	-
愛知県	矢作川	矢作川	岡崎	2025/9/5 14:00 6.45	4.90	5.80	7.50	-	-	10.72
			米津	2025/9/5 15:50 7.28	4.90	6.00	7.50	9.90	10.30	10.87

## 【水位状況（県管理）】 ※氾濫危険水位超過観測所のみ

(単位：m)

	水系名	河川名	観測所名	今回 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	出動水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
静岡県	湯日川	湯日川	千草橋	2025/9/5 13:40 2.50	1.20	1.70		1.90	2.00	
	大井川	大津谷川	栃山橋	2025/9/5 13:30 2.68	1.10	1.78		2.06	2.24	
	都田川	釣橋川	釣橋川	2025/9/5 12:00 2.58	1.60	2.00		2.10	2.35	
	巴川	巴川	能島	2025/9/5 14:20 3.48	2.56	3.16			3.40	
	太田川	逆川	細田	2025/9/5 14:00 7.22	2.60	4.50		5.20	6.10	
	狩野川	修善寺川	修善寺川橋	2025/9/5 14:30 2.52	1.60	2.30			2.50	
岐阜県	木曾川	境川	馬橋	2025/9/5 8:00 10.63	10.00	10.20		10.30	10.60	
愛知県	矢作川	乙川	大平	2025/9/5 13:00 3.94	1.65	2.35		3.1	3.7	
三重県	金剛川	愛宕川	宮町	2025/9/5 5:00 2.09	1.11	1.56		1.56	2.04	

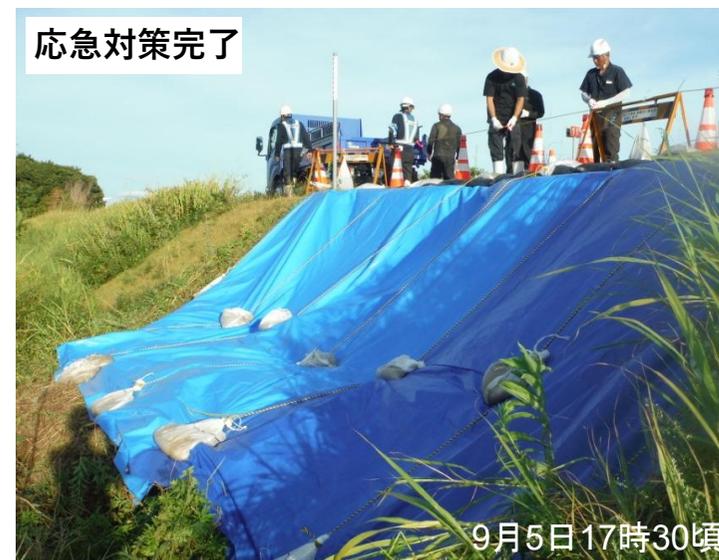
※本資料の最高水位は、10分ごとの観測値（速報値）、今後の精査等により変更する場合があります。

【河川】矢作川右岸堤防で法崩れが発生(矢作川水系矢作川)

- ・台風第15号の影響により、矢作川水系矢作川の堤防川裏において**15:30頃に法崩れを確認**しました。
- ・**確認後速やかに維持業者により応急対応に着手**し、ブルーシート等による応急対策を実施しました。

- 発災日時 9月5日(金) 15:30頃確認  
16:00より維持業者が応急対応着手  
17:30頃応急対策完了
- 被災場所 安城市藤井町(矢作川右岸)
- 雨量状況 時間最大 78mm/h  
累計雨量 228mm
- 被災概要 堤防川裏法崩れ L=約10m(調査中)

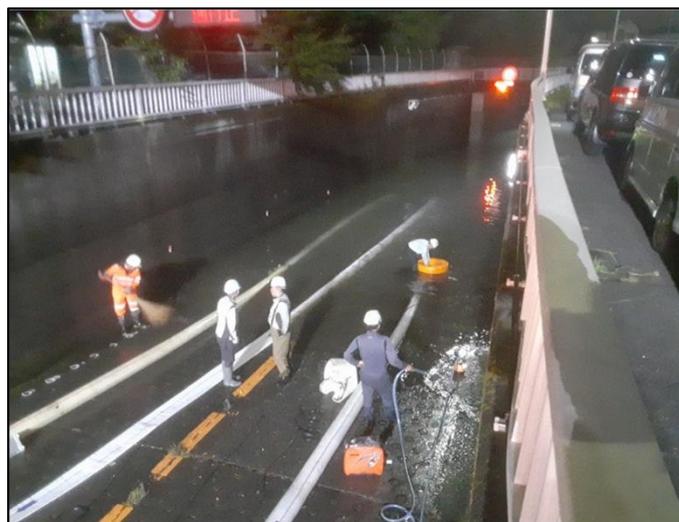
※災害申請に向け現在調査中(菊川等含む)



- ・令和7年9月5日、台風第15号による県道の道路冠水(アンダーパス)の排水作業のため、排水ポンプ車1台、照明車1台、併せてTEC-FORCEパートナー2社、TEC-FORCE隊員2名を派遣しました。



排水作業実施箇所  
(焼津駅西側県道アンダーパス)



アンダーパス浸水状況



ポンプ車・照明車による排水作業状況

## ○排水支援

- (1) 期 間: 9月5日(金)
- (2) 場 所: 静岡県焼津市栄町地先
- (3) 班構成: 現地支援班(静岡河川事務所)
  - ・TEC-FORCEパートナー 2社  
(瀧重機(株)、市川土木(株))
  - ・TEC-FORCE隊員 2名
- (4) 内 容: 排水支援(排水ポンプ車1台、照明車1台))



出発式の状況



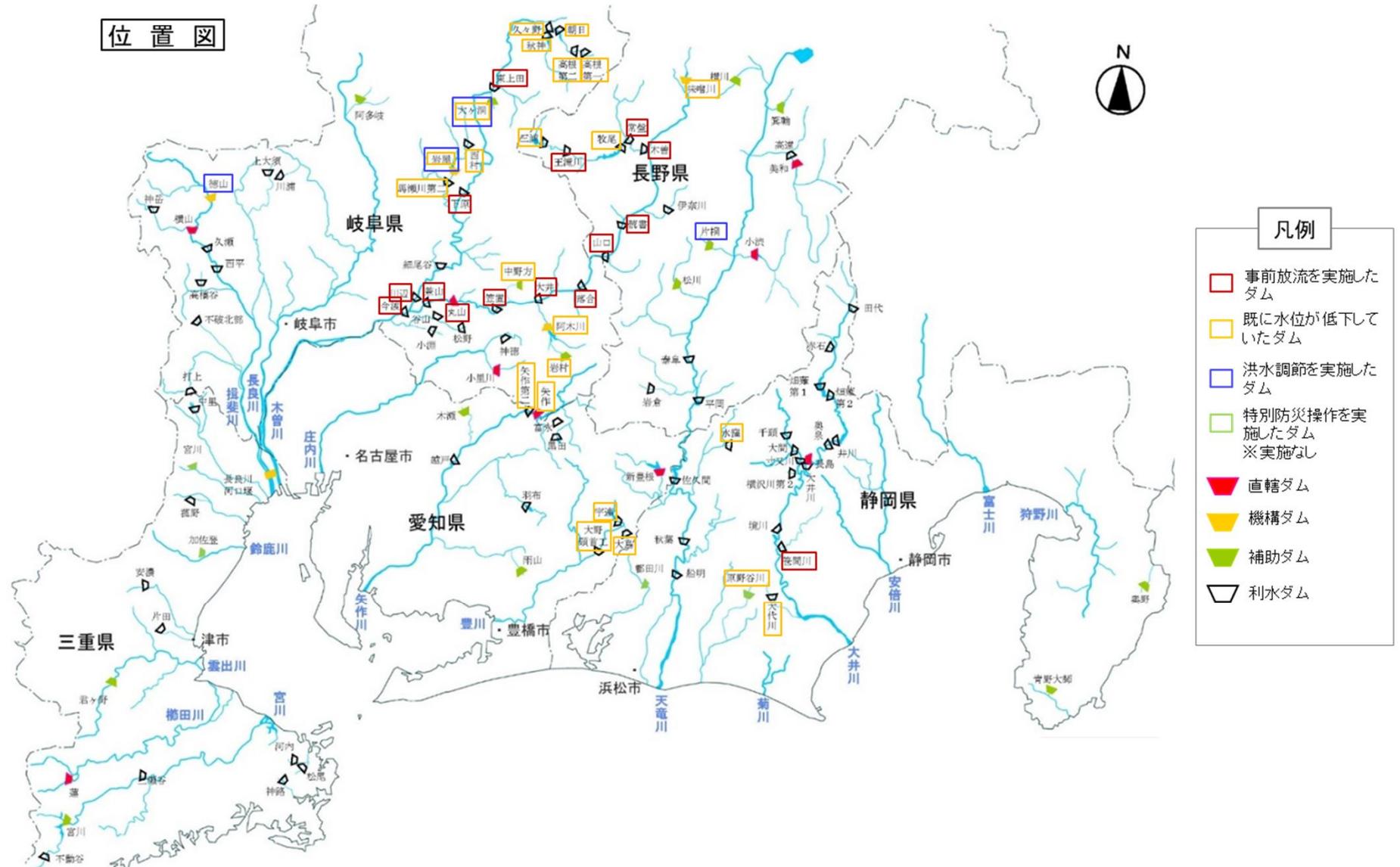
排水作業終了状況

# ダムの出水対応状況

# 中部地方整備局管内におけるダムの対応

- 前線が西日本から東日本に予測されていたことから、8月8日から中部地方整備局管内の15ダムにおいて事前放流を実施することにより、治水のための容量を確保。
- 23ダムにおいて、既に水位が低下していたことで事前放流の容量を確保していました。
- 下流河川の流量を減らして水位を下げるため、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を4ダムで実施。

位置図



# 中部地方整備局管内におけるダムの対応

- 前線が西日本から東日本に予測されていたことから、8月8日から中部地方整備局管内の15ダムにおいて事前放流を実施することにより、治水のための容量を確保。
- 23ダムにおいて、既に水位が低下していたことで事前放流の容量を確保していました。
- 下流河川の流量を減らして水位を下げるため、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を4ダムで実施。

## ■事前放流を実施したダム 15ダム(1/2)

  :ダムFU対象の直轄・水資源機構管理ダム

水系名	河川名	ダム名	区分	所在県
大井川水系	笹間川	笹間川ダム	利水ダム	静岡県
木曾川水系	木曾川	丸山ダム	治水等多目的ダム※	岐阜県
木曾川水系	木曾川	山口ダム	利水ダム	長野県
木曾川水系	木曾川	読書ダム	利水ダム	長野県
木曾川水系	木曾川	大井ダム	利水ダム	岐阜県
木曾川水系	木曾川	落合ダム	利水ダム	岐阜県
木曾川水系	木曾川	笠置ダム	利水ダム	岐阜県
木曾川水系	木曾川	兼山ダム	利水ダム	岐阜県
木曾川水系	木曾川	今渡ダム	利水ダム	岐阜県
木曾川水系	王滝川	木曾ダム	利水ダム	長野県
木曾川水系	王滝川	常盤ダム	利水ダム	長野県
木曾川水系	王滝川	王滝川ダム	利水ダム	長野県
木曾川水系	飛騨川	下原ダム	利水ダム	岐阜県

※ 治水等多目的ダム：直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

# 中部地方整備局管内におけるダムの対応

- 前線が西日本から東日本に予測されていたことから、8月8日から中部地方整備局管内の15ダムにおいて事前放流を実施することにより、治水のための容量を確保。
- 23ダムにおいて、既に水位が低下していたことで事前放流の容量を確保していました。
- 下流河川の流量を減らして水位を下げるため、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を4ダムで実施。

## ■事前放流を実施したダム 15ダム(2/2)

水系名	河川名	ダム名	区分	所在県
木曾川水系	飛騨川	東上田ダム	利水ダム	岐阜県
木曾川水系	飛騨川	川辺ダム	利水ダム	岐阜県

※ 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

## ■既に水位が低下していたダム 23ダム(1/3)

   :ダムFU対象の直轄・水資源機構管理ダム

水系名	河川名	ダム名	区分	所在県
大井川水系	大代川	大代川農地防災ダム	利水ダム	静岡県
太田川水系	原野谷川	原野谷川農地防災ダム	利水ダム	静岡県
天竜川水系	水窪川	水窪ダム	利水ダム	静岡県
豊川水系	宇連川	大野頭首工	利水ダム	愛知県
豊川水系	宇連川	宇連ダム	利水ダム	愛知県
豊川水系	大島川	大島ダム	利水ダム	愛知県
矢作川水系	矢作川	矢作ダム	治水等多目的ダム※	愛知県
矢作川水系	矢作川	矢作第二ダム	利水ダム	愛知県

※ 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

- 前線が西日本から東日本に予測されていたことから、8月8日から中部地方整備局管内の15ダムにおいて事前放流を実施することにより、治水のための容量を確保。
- 23ダムにおいて、既に水位が低下していたことで事前放流の容量を確保していました。
- 下流河川の流量を減らして水位を下げるため、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を4ダムで実施。

## ■既に水位が低下していたダム 23ダム(2/3)

  :ダムFU対象の直轄・水資源機構管理ダム

水系名	河川名	ダム名	区分	所在県
木曽川水系	木曽川	味噌川ダム	治水等多目的ダム※	長野県
木曽川水系	阿木川	阿木川ダム	治水等多目的ダム※	岐阜県
木曽川水系	王滝川	牧尾ダム	利水ダム	長野県
木曽川水系	王滝川	三浦ダム	利水ダム	長野県
木曽川水系	秋神川	秋神ダム	利水ダム	岐阜県
木曽川水系	大ヶ洞川	大ヶ洞ダム	治水等多目的ダム※	岐阜県
木曽川水系	中野方川	中野方ダム	治水等多目的ダム※	岐阜県
木曽川水系	馬瀬川	岩屋ダム	治水等多目的ダム※	岐阜県
木曽川水系	馬瀬川	馬瀬川第2ダム	利水ダム	岐阜県
木曽川水系	馬瀬川	西村ダム	利水ダム	岐阜県
木曽川水系	飛騨川	高根第1ダム	利水ダム	岐阜県
木曽川水系	飛騨川	高根第2ダム	利水ダム	岐阜県
木曽川水系	飛騨川	久々野ダム	利水ダム	岐阜県

※ 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

- 前線が西日本から東日本に予測されていたことから、8月8日から中部地方整備局管内の15ダムにおいて事前放流を実施することにより、治水のための容量を確保。
- 23ダムにおいて、既に水位が低下していたことで事前放流の容量を確保していました。
- 下流河川の流量を減らして水位を下げるため、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を4ダムで実施。

## ■既に水位が低下していたダム 23ダム(3/3)

水系名	河川名	ダム名	区分	所在県
木曽川水系	飛騨川	朝日ダム	利水ダム	岐阜県
木曽川水系	富田川	岩村ダム	治水等多目的ダム※	岐阜県

※ 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

## ■洪水調節を実施したダム 4ダム

  :ダムFU対象の直轄・水資源機構管理ダム

水系名	河川名	ダム名	区分	所在県
天竜川水系	松川川	片桐ダム	治水等多目的ダム※	長野県
木曽川水系	馬瀬川	岩屋ダム	治水等多目的ダム※	岐阜県
木曽川水系	大ヶ洞川	大ヶ洞ダム	治水等多目的ダム※	岐阜県
木曽川水系	揖斐川	徳山ダム	治水等多目的ダム※	岐阜県

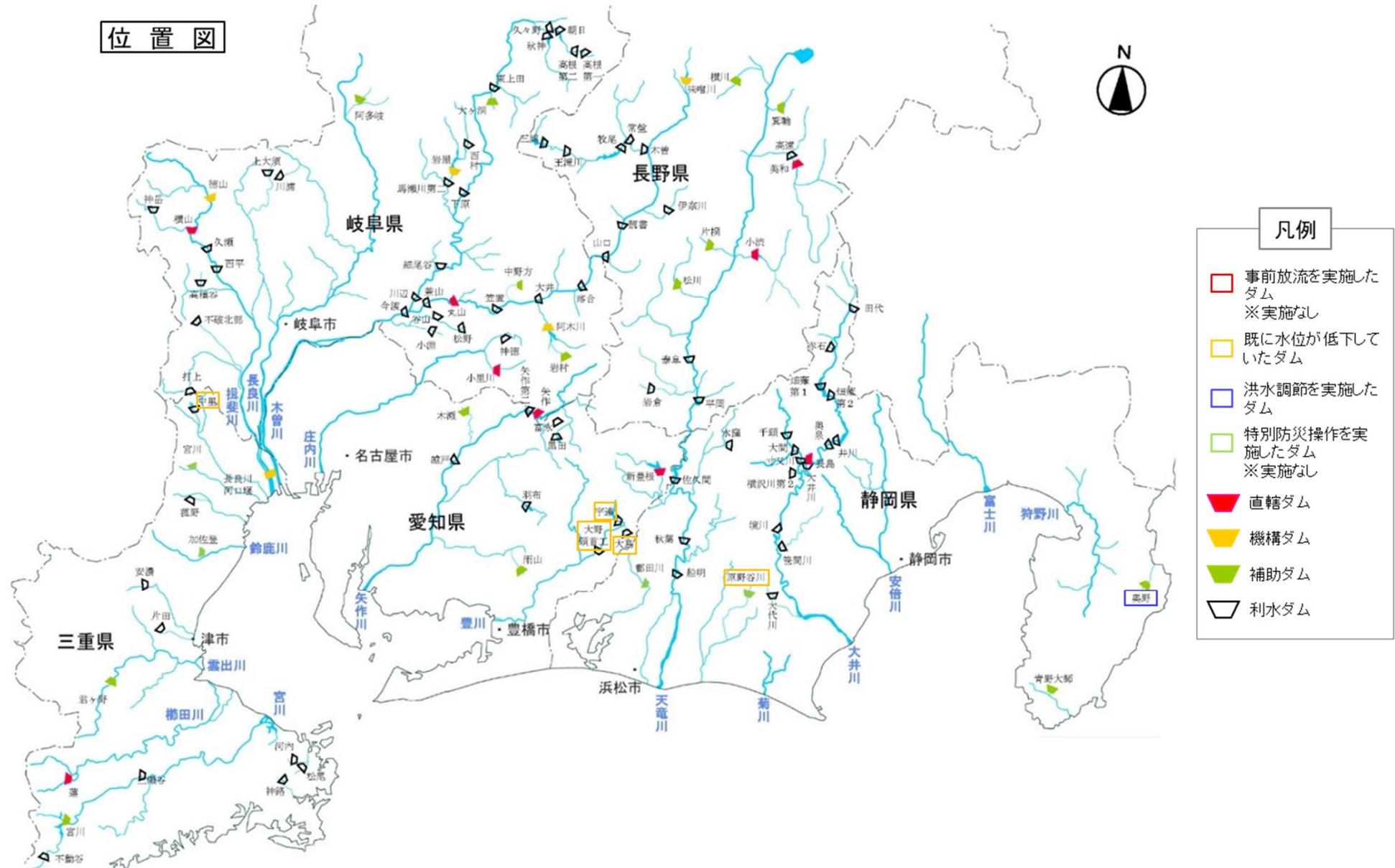
※ 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

# 中部地方整備局管内におけるダムの対応

- 台風第15号の影響大雨が予測され事前放流が必要な状況でしたが、9月4日から中部地方整備局管内の5ダムにおいて、既に水位が低下していたことで事前放流の容量を確保されていました。
- 下流河川の流量を減らして水位を下げるため、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を1ダムで実施。

位置図



- 台風第15号の影響大雨が予測され事前放流が必要な状況でしたが、9月4日から中部地方整備局管内の5ダムにおいて、既に水位が低下していたことで事前放流の容量を確保されていました。
- 下流河川の流量を減らして水位を下げするため、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を1ダムで実施。

## ■既に水位が低下していたダム 5ダム

水系名	河川名	ダム名	区分	所在県
太田川水系	原野谷川	原野谷川農地防災ダム	利水ダム	静岡県
豊川水系	宇連川	大野頭首工	利水ダム	愛知県
豊川水系	宇連川	宇連ダム	利水ダム	愛知県
豊川水系	大島川	大島ダム	利水ダム	愛知県
員弁川水系	大平川・砂子谷川	中里ダム	利水ダム	三重県

※ 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

## ■洪水調節を実施したダム 1ダム

水系名	河川名	ダム名	区分	所在県
伊東大川水系	伊藤大川	奥野ダム	治水等多目的ダム※	静岡県

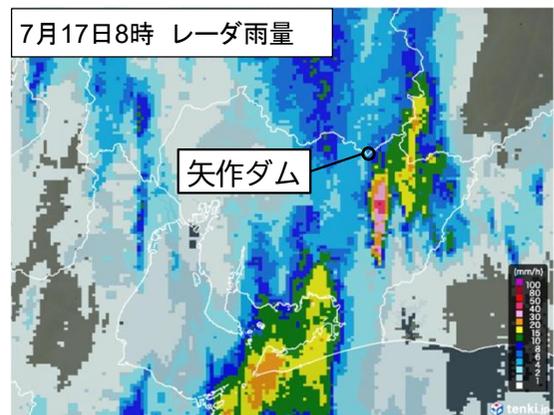
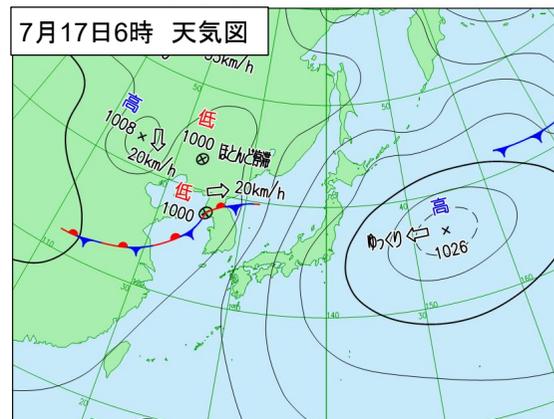
※ 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

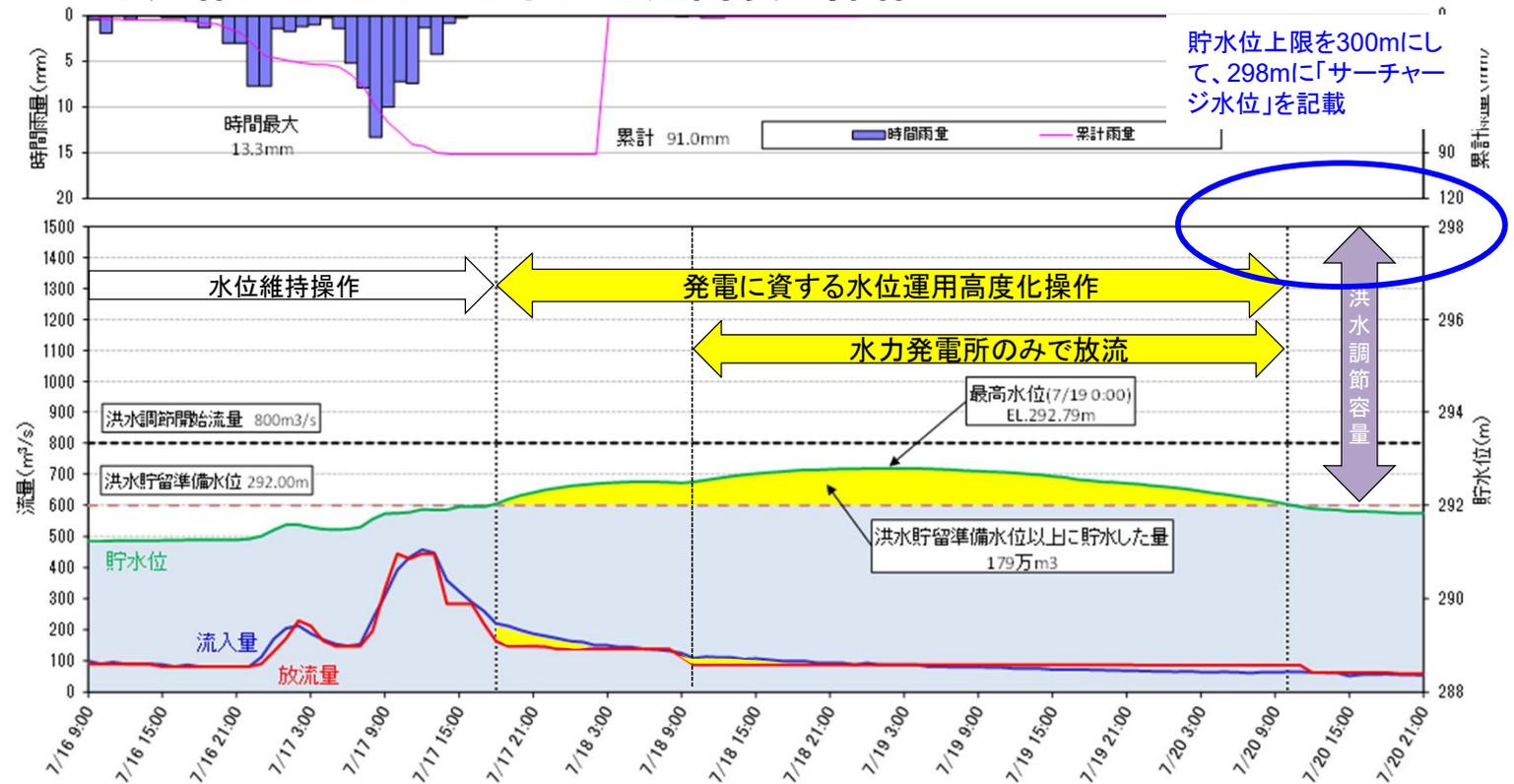
### 3. 矢作ダムにおける発電に資する水位 運用高度化操作試行

# 矢作ダムにおける発電に資する水位運用高度化操作試行

- 南からの暖かく湿った空気の影響により、東日本と西日本の太平洋側で大気の状態が非常に不安定となり大雨となりました。矢作ダム流域では、7月16日9時頃から雨が降り始め、流域平均総雨量は91mmを観測しました。
- この降雨の影響により、矢作ダムでは洪水調節の実施に至らなかったものの、貯水位が洪水貯留準備水位を超過しないよう、7月17日18時までは水位維持操作(流入量=放流量)を実施しました。
- 本来のダム操作は、次の出水に備え、貯水位が洪水貯留準備水位以下となるよう水位維持操作を継続しますが、最新の気象予測技術を活用し、その後の降雨の状況を踏まえ、洪水貯留準備水位以上に貯留することで179万m<sup>3</sup>の水を水力発電所により放流する取組を矢作ダムで初めて実施しました。



## ●矢作ダムにおける水位運用高度化操作



# 矢作ダムにおける発電に資する水位運用高度化操作試行

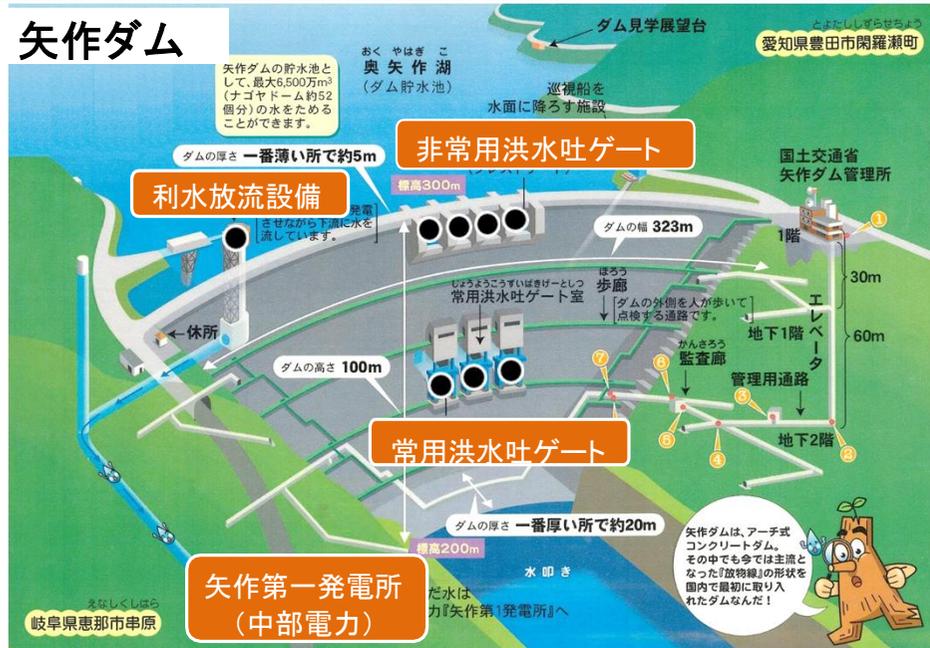
- 今回、一連の操作の試行により、矢作ダムから取水する中部電力の矢作第一水力発電所における増電量は、約321MWhと試算されます。
- 一般家庭約1,240戸が1ヵ月に消費する電力量に相当します。  
※一般家庭の1ヶ月の消費電力量を260kWhとして試算したものの。



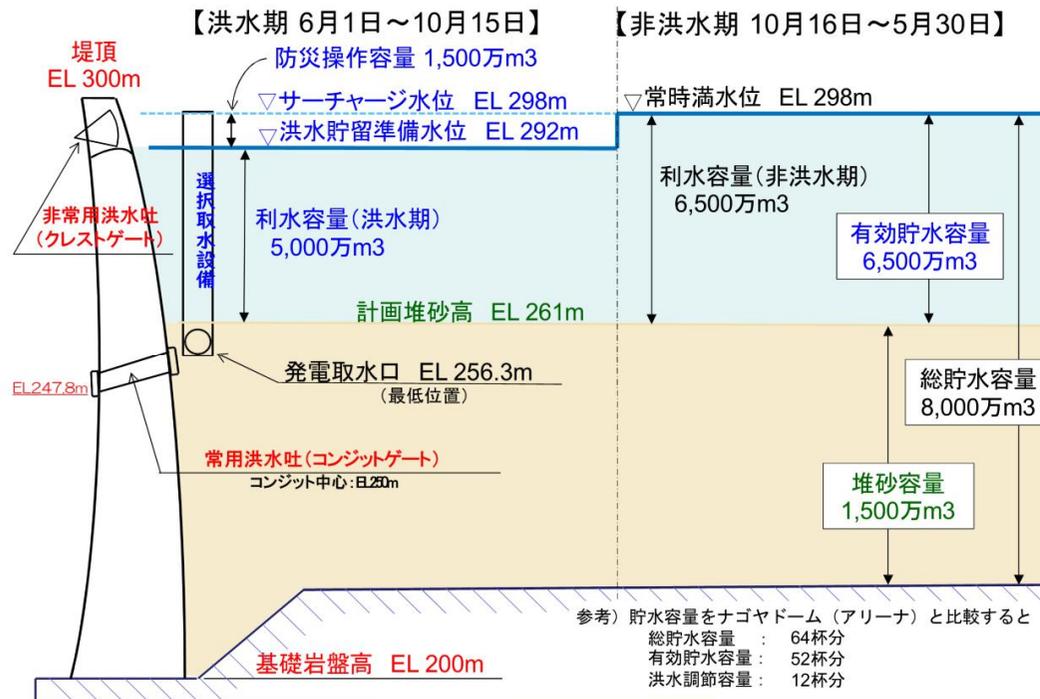
発電に資する水位運用高度化操作の試行日時※1	運用高度化実施量 (万m <sup>3</sup> )	増電量 (MWh)	備考
R7. 7. 17 18時～ R7. 7. 20 10時	約179	約321	洪水とまらない出水を活用

※1開始時刻は発電に資する水位運用高度化操作の試行のためゲート放流を停止した時刻、終了時刻は発電に資する水位運用高度化操作の試行により洪水貯留準備水位以下に水位が低下した時刻を記載。  
※2矢作ダムにおいては令和5年の出水期から発電に資する水位運用高度化操作の試行に取り組んでいます。

# 〈参考〉矢作ダム概要



## ダム容量配分図



## ダム概要

- ダム型式: アーチ式コンクリートダム
- 堤 高: 100m
- 堤 頂 長: 323.1m
- 流域面積: 504.5km<sup>2</sup>
- 管理開始: 昭和46年4月

## 矢作第一水力発電所概要

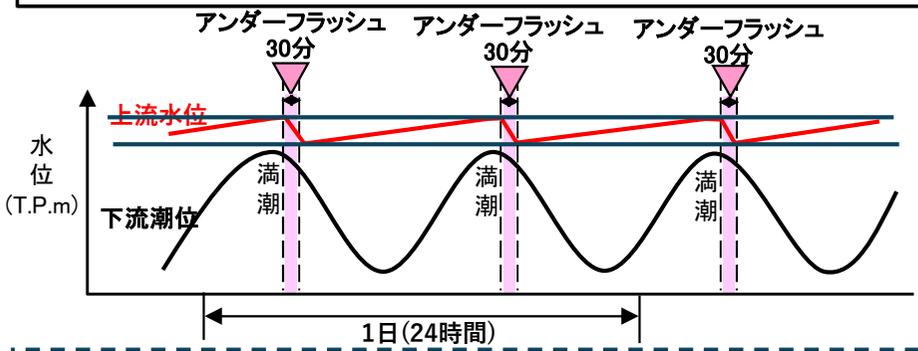
- 管 理 者: 中部電力株式会社
- 最 大 出 力: 61,200kW
- 最大使用水量: 94.7m<sup>3</sup>/s
- 有 効 落 差: 1号機 67.3m  
2号機 77.0m

## 4. 長良川河口堰水質条件によらない フラッシュ操作の取組み

- 長良川河口堰では、平成12年度より堰上流の底層の溶存酸素(DO)改善を目的に、4～9月に下段ゲートを開けて水をゲートの下から一時的に増大させて流すアンダーフラッシュ操作を実施しています。
- 令和6年度から、水質悪化の更なる予防保全措置として、アユの遡上・降下等に影響が少ない7月、8月のアンダーフラッシュ操作を水質条件に関わらず実施することで、実施回数を増やす取り組みを行っています。
- 令和7年度は、7月、8月の実施回数を増やす取り組みを継続するとともに、様々なゲート操作の試行を追加する取り組みを行いました。

## 【令和6年7月～8月の取組】

【試行操作①】実施回数を増やす取り組みを実施(水質条件によらない操作)アンダーフラッシュ操作(試行操作①:最大600m<sup>3</sup>/s上乗せ・30分放流)を満潮直後に実施(71回:現行基準53回 操作回数増18回)



### 【効果】

- 河口堰上流水質の予防保全(底層DO)に一定程度の改善傾向

### 【課題】

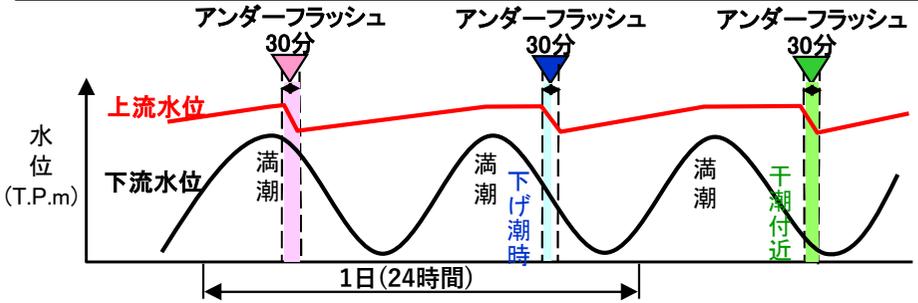
- 操作後に底層DOの低下の発生が見られた
- 底層DOが低下していても、操作が出来なかった場合があった

### 【結果を踏まえた対応】

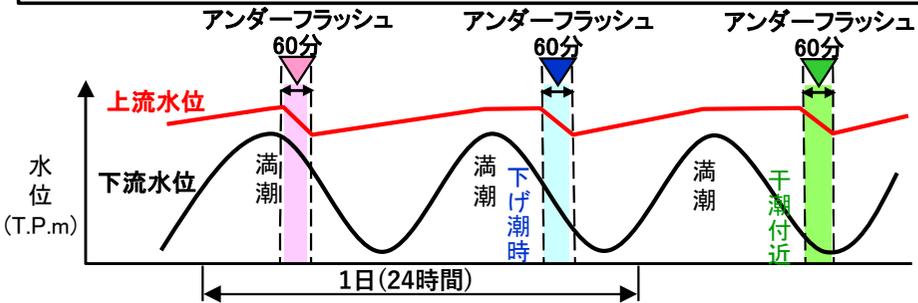
- 引き続き、実施回数を増やす取り組みを継続
- 様々なゲート操作の試行を追加
  - 操作タイミングの変更
  - 操作タイミングの変更+操作時間増
  - アンダーフロー操作の対応

## 【令和7年7月～8月の取組】

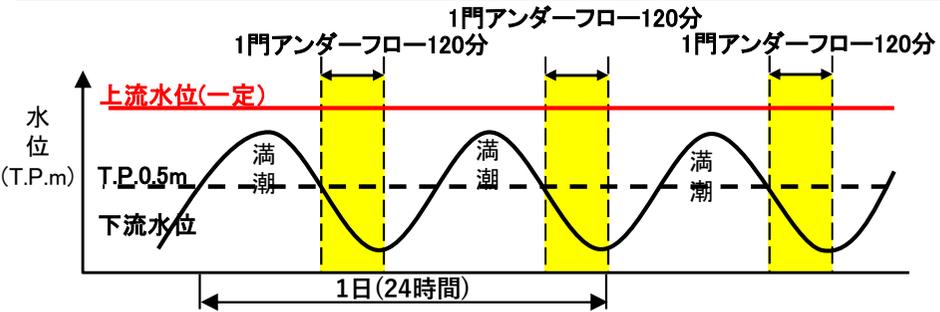
【試行操作①】操作タイミングの変更  
アンダーフラッシュ操作(試行操作①:最大600m<sup>3</sup>/s上乗せ・30分放流)を満潮直後、下げ潮時、干潮付近のいずれかで実施



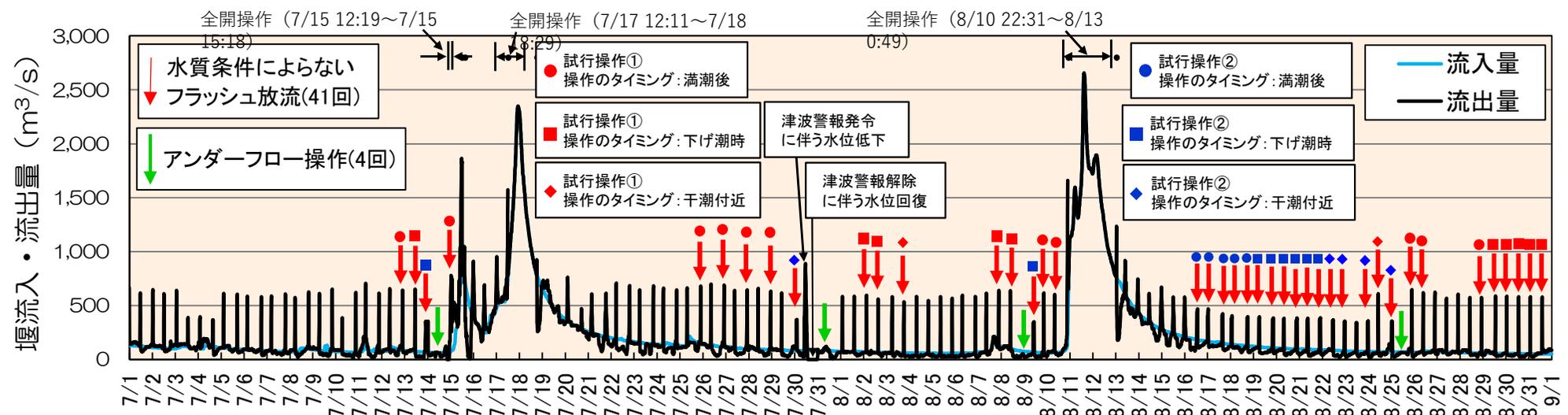
【試行操作②】操作タイミングの変更+操作時間増  
アンダーフラッシュ操作(最大300m<sup>3</sup>/s上乗せ・60分放流)を満潮直後、下げ潮時、干潮付近のいずれかで実施



【試行操作③】アンダーフロー操作の対応  
塩水遡上の危険性がない時(下流水位がT.P.0.5m以下)に、ゲート1門をアンダーフローとして120分間放流(その他はオーバーフローとし、流量の上乗せはしない)



## 令和7年度の取組状況

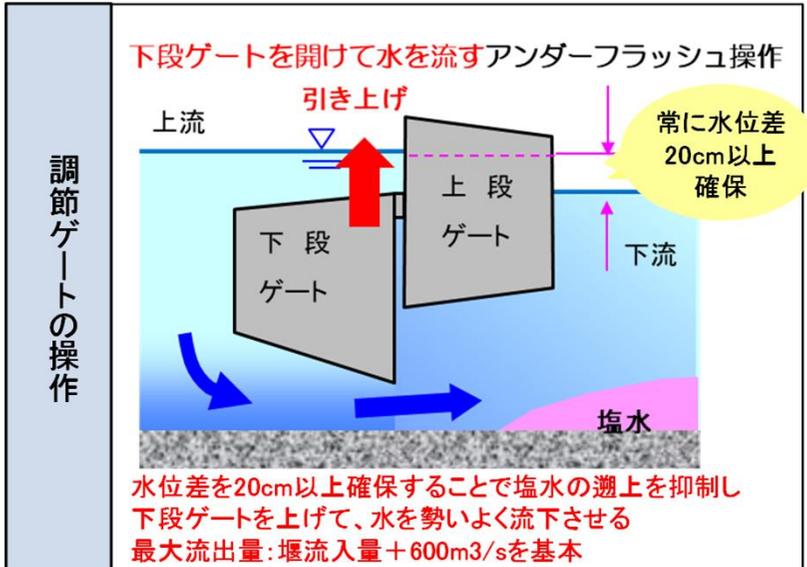


## アンダーフラッシュ操作の方法

【現行実施基準 (4~9月)】  
 開始基準：堰流入量200m³/s未満  
 伊勢大橋地点底層D07. 5mg/L未満  
 実施方法：堰流入量+600m³/s (基本)



【R7年度 (7~8月の実施基準)】  
 開始基準：堰流入量200m³/s未満  
 (なお、7, 8月は堰流入量のみを開始基準にできる。)  
 伊勢大橋地点底層D07. 5mg/L未満  
 実施方法：堰流入量+600m³/s, + 300m³/s, ± 0m³/s



【R7年度7月~8月までの実施状況】 満潮120回 (100%)

■アンダーフラッシュ操作実施	89回 (74%)
現行基準	47回 (39%)
<b>操作回数増</b>	<b>41回 (34%)</b>
観測データ欠測	1回 (1%)
(41回のうち操作後の溶存酸素(底層D0)が7.5mg/Lを下回る回数が1回)	
■アンダーフロー操作実施	4回 (3%)
■未実施	27回 (23%)
出水・流入量200m³/s以上	24回
津波に備えた操作(水位低下・回復)	2回
堰上下流水位等が実施条件を満たさなかった	1回
(出水を除く未実施3回の溶存酸素(底層DO)は7.5mg/L以上)	

## 5. 長島ダムにおけるDXの取組み

# 長島ダムにおけるDXの取組み

- 安全かつ適切に管理していくため、長島ダムではドローンを活用した効率的な施設点検を実施する取組みの一環として、**長時間ドローン**の飛行試験を実施した。
- 船を用いて実施しているダム湖面状況の確認及びダム湖周辺施設の変状の確認を、ドローンに搭載されたカメラによる映像から確認できるか検証を行った。
- 本飛行試験では、**カテゴリーII (レベル3.5飛行)**にてドローンを飛行しました。

- 実施日時: 令和7年3月14日
- 目的: 巡視・点検の実装に向けた飛行試験
- 内容: レベル3.5飛行



飛行ルート

高度: 150m 飛行延長: 約16km 飛行時間: 約1時間30分



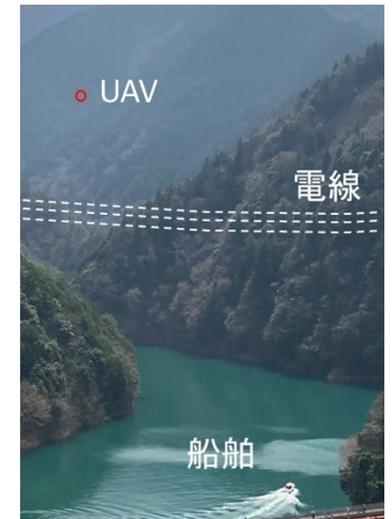
離発着地点の準備(予行演習)



道路上に第三者はいないことを確認



使用機体: GLOW.H



空間状況を確認

※レベル3.5飛行は、レベル3飛行で必要となっていた立入管理措置に関し、デジタル技術の活用、無人航空機操縦者技能証明の保有、及び保険への加入を条件として、立入管理措置を撤廃し、道路や鉄道等の横断を容易化することができる。

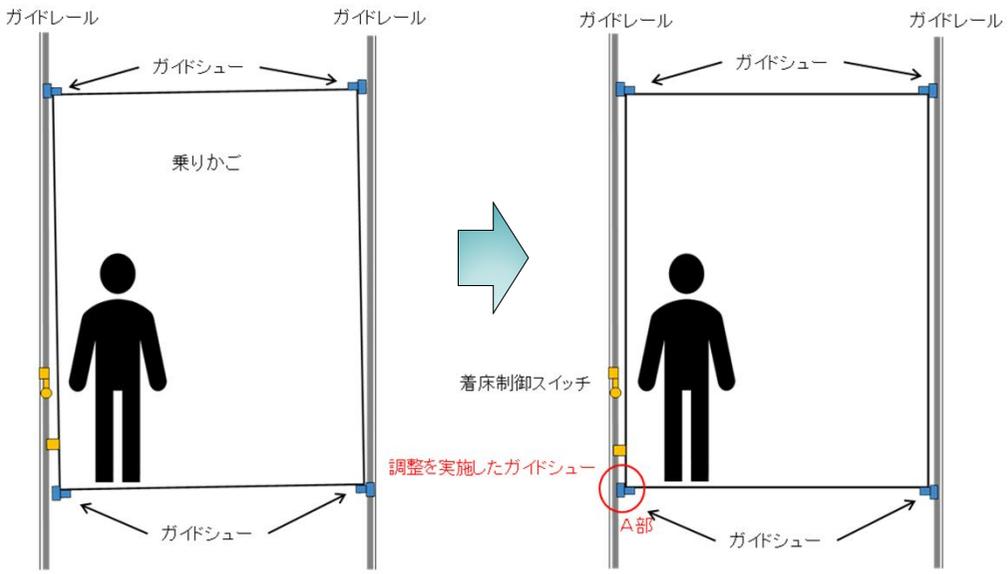
## 6. 丸山ダムのエレベーター事故

# 丸山ダムのエレベーター事故

- 令和7年8月13日(水)にダム見学者(4名)と案内者がダム堤体にある昇降用エレベーターに乗って堤体内を下りていたところ、エレベーターが停止し、閉じ込められる事案が発生しました。
- 約1時間後に保守業者が到着し、外側からエレベーターの扉を開けて全員がエレベーターの外(堤体内通路)に脱出。見学者の方及び案内者の健康被害はありませんでした。
- 原因は、エレベーターの乗りかご内の偏荷重により走行中に乗りかごが傾き、各階に設置された着床制御スイッチが動作せず、下部端に設置されている行き過ぎ防止スイッチが作動して停止したものです。
- 今回の事案を受け、偏荷重によるかごの傾き及び振れを防止するためにかごに設置されている4基のガイドシューのうち、1基の調整を実施、全てのガイドシュー4基の取替えを予定しており、令和8年3月に取替え予定です。(現在、部品手配中)
- エレベーターの運行再開に向けて11月17日にエレベーターメンテナンス会社から救出訓練を受講、今後は毎年春にエレベーター救出訓練を実施し緊急時に備えます。

不具合発生時

不具合対応後



偏荷重により走行中にかごが傾き、各階に設置された着床制御スイッチが動作せず、下部端に設置されている行き過ぎ防止スイッチが作動して停止

当面は物資の移動についてのみ再開し、**ダム見学者の案内等、人員の移動についてはガイドシュー4基の取り替えが完了した後に再開する予定です。**



安全手順確認



開錠方法の訓練

【訓練日時】令和7年11月17日(月) 10:00~12:00

【訓練項目】

- ① 安全手順確認
  - ・ ブレーカーを落としてから作業開始
  - ・ 安全に救出可能なエレベータ停止位置
- ② 鍵の保管場所の確認
- ③ 開錠方法の訓練

【受講者】

丸山ダム管理支所職員  
木曾川水系ダム統合管理事務所職員  
新丸山ダム工事事務所職員  
ダム管理支援業務受注者 等 17名